

ひびき

教育目標：「なかよく かしく たくましく」
～ 夢と自信と思いやり ～
多治見市立共栄小学校 R3. 4. 30

ないものよりあるものを、できなことよりできることを

新しい年度になれば、ワクチン接種が進み、ある程度収束した生活ができるだろうという期待を裏切り、コロナ禍の生活は長期化しています。子どもも大人も楽しみにしていたゴールデンウィークも、感染拡大第4波の影響で、自粛を強いられる日々となりそうです。

今だかつてない状況の中でも、子どもたちが笑顔、“Keep Smile !”で過ごしていることを切に願っています。各種イベントや地域の行事もないことが多い現状です。また、家族旅行やスポーツクラブの遠征など、思うようにできないこともたくさんあります。しかし、「ないものよりあるものを、できないことよりできることを」探し求める努力こそ、自らの生活をより楽しく豊かにできる力、コロナ禍で育むことのできる「生きる力」だと考えます。この長い時間を、退屈で窮屈な時間とするのではなく、以下のような宝の時間として受け止めてくだされば幸いです。

1 とことん、興味関心のあることに没頭できる時間

子どもたちは、興味関心のかたまりです。家にいることが長いこの期間、日頃、興味や関心のあることにとことん没頭して取り組んでみてはどうでしょうか。音楽や読書（読み聞かせ）、絵画・工作、歴史や科学、生物の研究、スポーツ、運動等、なんでもかまいません。これまで夏休みに取り組んでいた「夏休み一研究一作品」を、Keep Smile!の取組の1つとして、前倒しして取り組みます。ゴールデンウィークや夏休みが開けたとき、「〇〇名人!」や「□□博士!」が誕生していることを楽しみにしています。

2 発見!そして発明の時間

4月より新学年の学習が始まっています。Keep Smile!の別の取組として、新学年の今後の学習を、先取り（予習）して取り組んでみてはどうでしょうか。自分から取り組むことで、わからないことも多いでしょうが、自ら気づき、発見することもたくさんあると思います。もちろん、GW明けからはじっくりと学習を進めていきますが、一度見たことのある教科書の内容は馴染みがあって定着しやすくなります。また、子どもたちは折り紙や段ボール、新聞紙などがあれば、そこからいろいろなものを作り出す発明家でもあります。学習本来の喜びを感じる貴重な時間になることを願っています。

3 「新たな自分」に挑戦する時間

自分が子どもの頃「ジャンプ力を付けたい」と思い、毎日垂直跳びの練習に挑戦したところ、一ヶ月で6cmジャンプ力が伸びたことができました。様々な可能性をもった子どもたちが、その気になって挑戦していけば何でもできるようになります。やればできる「新たな自分」に気づき、自信が高まっていくことでしょう。



<ネコのジャンプ>

この3つの時間が実現するのも、周りのご家族の方の温かい見守りや励ましあってのことです。ご理解とご協力をお願いします。